

社会福祉法人大東福祉会 平成24年度 事業報告

決算報告

★ 貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金・預金	383,469,588	短期運営資金借入金	
未収金	192,574,319	その他の流動負債	50,651,857
その他の流動資産	2,170,528	固定負債	
固定資産		設備資金借入金	670,697,260
基本財産 建物	2,099,100,305	退職給与引当金	21,945,203
土地	225,762,104	その他の固定負債	
その他の固定資産	827,734,344	負債の部合計	743,294,320
		純資産の部	
		純資産	
		基本金	36,770,181
		国庫補助金等特別積立金	1,282,899,223
		その他の積立金	644,000,000
		次期繰越活動収支差額	1,023,847,464
		(うち当期活動収支差額)	105,508,890
		純資産の部合計	2,987,516,868
資産の部合計	3,730,811,188	負債及び純資産の部合計	3,730,811,188

★ 事業活動収支計算書

事業活動収支の部		事業活動外収支の部	
介護保険収入	1,078,749,742	事業活動外収入計④	28,194,106
自立支援費等収入	11,676,393	借入金利息支払	13,442,628
措置費・運営費・補助金収入	339,848,172	その他の事業活動外支出	13,879,144
国庫補助金等特別積立金取崩額	64,462,368	事業活動外支出計⑤	27,321,772
その他の事業活動収入	80,689,523	事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	872,334
事業活動収入計①	1,575,426,198	経常収支差額⑦(③+⑥)	105,508,899
人件費支出	1,025,956,787	特別収支の部	
事務費及び事業費	329,271,467	特別収入計⑧	14,500,001
利用者負担軽減額	5,353,747	特別支出計⑨	14,500,010
減価償却費	108,653,632	特別収支差額⑩(⑧-⑨)	-9
その他の事業活動支出	1,554,000	当期活動収支差額⑪(⑦+⑩)	105,508,890
事業活動支出計②	1,470,789,633	繰越活動収支差額の部	
事業活動収支差額③(①-②)	104,636,565	前期繰越活動収支差額⑫	944,338,574
		当期末繰越活動収支差額⑬	1,049,847,464
		次期繰越活動収支差額⑭	1,023,847,464

事業毎の総括

保育園事業において、近年子どもを取り巻く環境が大きく変化中、低年齢児の入所希望者が増加傾向にある。保育園では養護と教育を一体的に行い、子どもが安心して健やかに育つよう子どもの育ちを支え、多様なニーズや育児不安を抱える保護者を支援する等、保育士は専門職としての責務を果たしてきた。更に地域の子育て支援として未就園児家庭への園庭開放や子育て支援センター事業、一時預かり事業も行った。また、子育てをめぐる国の動きとして「子ども・子育て三法」が可決成立した。新制度の運用に向け今後の動きを注視していく。

老人福祉事業では、介護保険法の改正に応じた業務体制を整備し、収入の確保に努めた。限られた人員のなかで効率的な運営を図るとともに利用者への良好なサービスの提供を行った。他の施設との差別化やサービス提供時間の変更への対応など、少しずつではあるが職員の意識改革、業務手法に変化が見られていると思われる。また、入所系サービスにおいては利用率95%以上であったが、在宅系サービスについては80%を下回る事業があった。これらは感染症による営業の一時閉鎖や利用者の減少が原因と思われるので、今後は予防の徹底と減少原因を検証し、利用率の向上を図っていく。

苦情解決結果について

千浜保育園

■受付日 平成24年6月22日

申出人 園児の祖母

内容 保育園の職員が園児のことを呼び捨てにしていると耳に入った。親でも自分の子どもを「ちゃん付け」で呼ぶぐらいの時代であるので、保育士が園児を呼び捨てにするのはよくないのではないか。園の方針はどうか。

結果 職員同士で園児のことを話題にしている時や、保育中、園児に対して指示や注意をする時等、確かに園児を呼び捨てにしている場面がある。園の方針として、今後は必ず名前に「さん」「くん」「ちゃん」をつけて呼ぶよう職員に周知徹底を図る。また、年中・年長になると、子ども同士でも相手呼び捨てにしているのので、呼び捨てにしないよう指導していく。

城東保育園

■受付日 平成24年11月2日

申出人 保護者

内容 降園後、親より先に駐車場にいってしまう子がいるが、車の出入りがあり危険ではないか。

結果 保護者へは、年度初めに文面などでお願いしているが、慣れてくると子どもだけで駐車場へと走って行ってしまふことがある為危険である。その為再度手紙を配布すると共に駐車場の手前である給食室の出口付近にチェーンの柵を設け、それを外さないと行けないようにした。

## 大坂保育園

なし

## 大東苑

■受付日 平成24年4月8日

申出人 ショートステイ利用者ご家族

内 容 ショートステイに持参するバッグを確認したところ、前回持たせた薬がバッグのポケットに入っていた。利用中に服薬していなかったのではないかと、しっかり飲ませてほしい。

結 果 当日迎えに行った職員がバッグを確認したところ、薬の入っている所が確認できなかったため、訴えのあった方とは別の御家族に薬を用意してもらい服薬した。そのことを伝達できていなく、行き違いとなったため謝罪する。荷物の確認をしっかり行い、異なった対応をした時には漏れないわかりやすい報告を行うよう徹底する。

■受付日 平成24年9月5日

申出人 ショートステイ利用者ご家族

内 容 苑に迎えに来てほしいと言われたので迎えに来たが、その時に対応した職員の言動や態度に怒れるところがあったので、言い方を改めてほしい。また、退所の際、家族の迎えが必要であることが利用の際に伝えられていなかった。

結 果 言動に配慮がなかったことを謝罪する。同じ言葉かけでも言い方一つで相手に伝わる印象が変わってしまうため、言動や態度を十分に注意するよう徹底する。また、家族送迎が必要な時は、伝達をしっかりするとともに、お宅へ迎えに伺った際、帰りは家族の迎えであることをお願いするよう徹底する。

■受付日 平成25年2月13日

申出人 利用者ご家族

内 容 ショートステイ利用日のつもりでいたが、デイサービスの迎えが来たため、帰ってもらった。ショートステイに確認すると、2月14日まで利用ができないと言われた。その件について、ケアマネージャーから説明がなかった。その後、ケアマネージャーに今日はデイサービスを使わない旨伝えましたが、デイサービスから今日は利用しないのかと連絡が入った。連絡体制はどうなっているのか。

結 果 御利用者及びサービス事業所に対してのケアマネージャーの連絡ミスであったことを謝罪する。今後は、ケアマネージャーからの連絡を徹底する。

## くにやす苑

■受付日 平成24年11月8日

申出人 くにやす苑利用者家族

内 容 利用者の居室へ訪室する際、職員がノックもせずに入り、個人の居室なのにプライバシーが保たれていない。また、正面玄関で職員同士（女性職員2名）が個人的な話をしており、うるさかった。他の所で話すよう指導して欲しい。

結 果 各ユニットへ苦情内容と注意事項を記入した用紙を配布し、全職員へ行き渡るように申し送りを依頼した。職員からは自分たちの態度を見直すきっかけとなり、反省の声が聞かれた。

※今回の指摘事項以外にも職員態度を見直すべきことがあったため、全体会議にて報告し、接遇マナーについて周知徹底した。